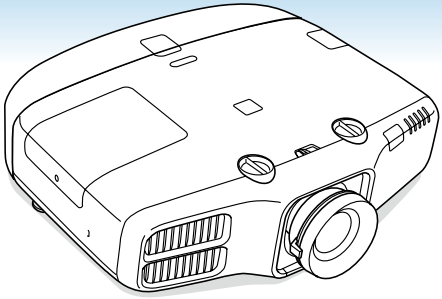
EPSON
EXCEED YOUR VISION

3LCD

ビジネスプロジェクター
EB-5530U/EB-5520W/EB-5510

かんたん操作ガイド



目次

同梱品を確認する …… 2
本製品のマニュアルについて …… 3
使いはじめるまで（施工者様向け）……4
設置する …… 4
映像を補正する …… 8
さまざまな機器と接続する …… 11
使ってみる（一般のお客様向け）…… 14
コンピューターと接続して投写する …… 15
インジケーターの見方 …… 16
リモコンで操作する …… 18

普段お使いいただく上で
役立つ情報は、
裏表紙側からご覧ください。

インフォメーションセンター
050-3155-7010
製品の操作方法・お取扱等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。
※上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969 へお問い合わせください。

サービスコールセンター
050-3155-8600
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先
※上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949 へお問い合わせください。

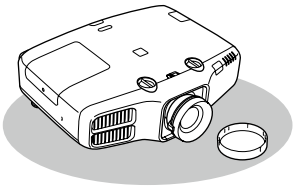
エプソンのホームページ
http://www.epson.jp
各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

Copyright©2016 Seiko Epson Corporation. All rights reserved. Printed in China XX.XX.-XX(XXX)

413324800

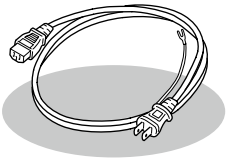
同梱品を確認する

プロジェクター本体

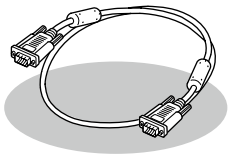


リモコン＋単 3 型乾電池

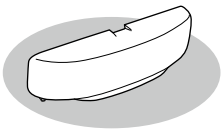
電源ケーブル
（日本国内専用）約 3m



コンピューターケーブル
約 1.8m



ケーブルカバー



マニュアル類

EPSON Projector Software CD-ROM

・お客様情報
＋正式保証書発行カード
・返信用封筒

本製品のマニュアルについて

本機には次のマニュアルが添付されています。本機を安全に正しくお使いいただくために、添付のマニュアルをよくお読みください。

冊子（紙）のマニュアル

『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』

本機を安全にお使いいただくための注意事項やサポートとサービスのご案内が記載されています。
お使いいただく前に必ずご覧ください。

『かんたん操作ガイド』（本書）

本機を使い始めるまでの準備、投写して映像を補正するまでの基本操作、インジケーターの見方などを記載しています。

より詳細なマニュアルは、Document CD-ROM に収録されています。

CD 収納のマニュアル

『取扱説明書』（PDF）

本機の操作方法全般と、環境設定メニューの使い方、困ったときの対処方法、お手入れ方法などを記載しています。

『EasyMP Multi PC Projection 操作ガイド』（PDF）

EasyMP Multi PC Projection の使い方を記載しています。
ネットワークに接続したコンピューターやスマートフォンなどの画面を同時に 4 台まで本機から投写できます。

Document CD-ROM 内のマニュアルの見方

PDF をご覧いただくには Adobe Reader が必要です。

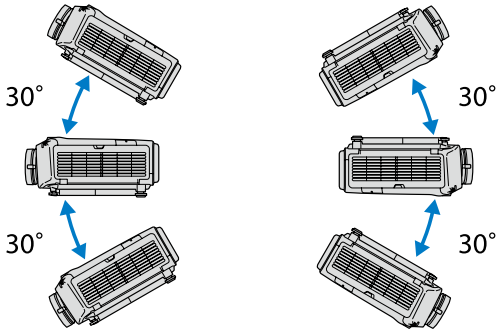
使いはじめるまで（施工者様向け）

設置する

警告 必ず接地接続を行ってください。接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外すときは、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

設置可能角度

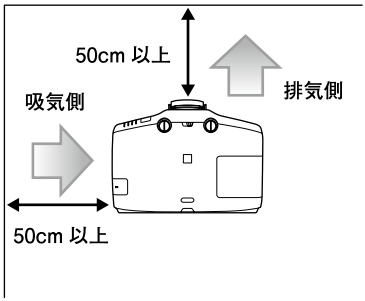
垂直方向：± 30° まで傾けられます。30° 以上傾けてお使いになると、故障や事故の原因となります。



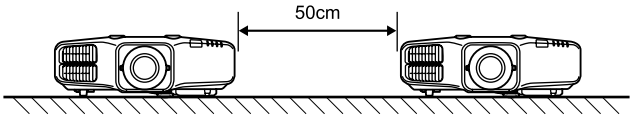
水平方向：リアフットを伸縮できる範囲で傾けられます。

設置環境

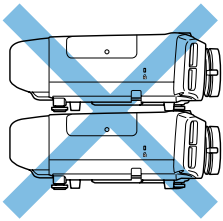
本機を設置する際は、排気口や吸気口を壁などから 50cm 以上離してお使いください。

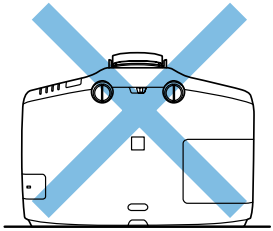


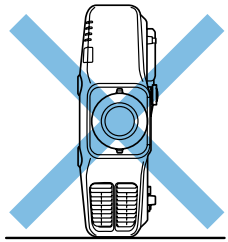
本機を並べてお使いになるときは、プロジェクターとプロジェクターの間を 50cm 以上開けてください。また、排気口から出た熱が吸気口に入り込まないようにしてください。



プロジェクターを直接重ねないでください。立てて投写しないでください。



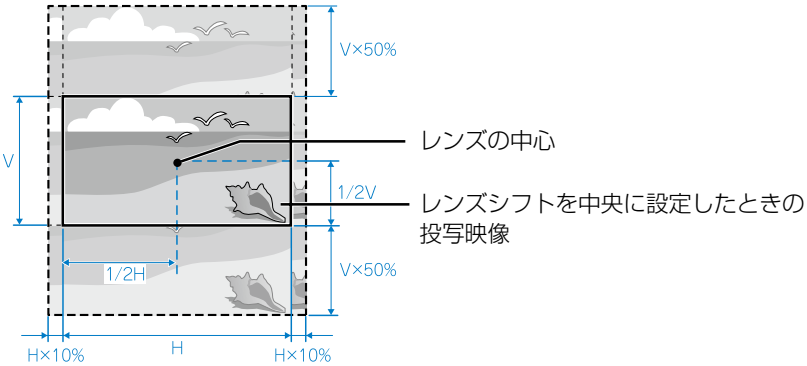




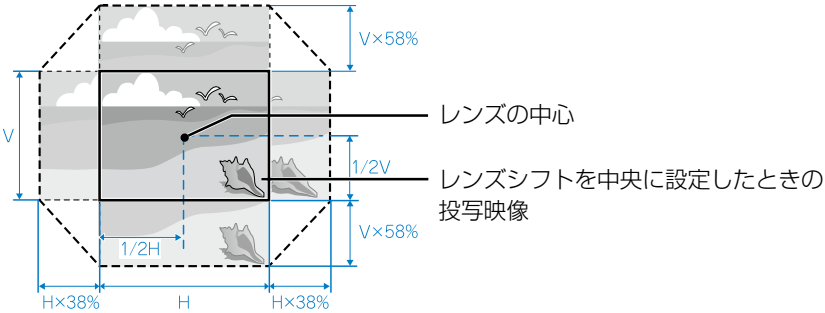
注意 本機の吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

レンズシフト調整範囲

EB-5530U/EB-5520W

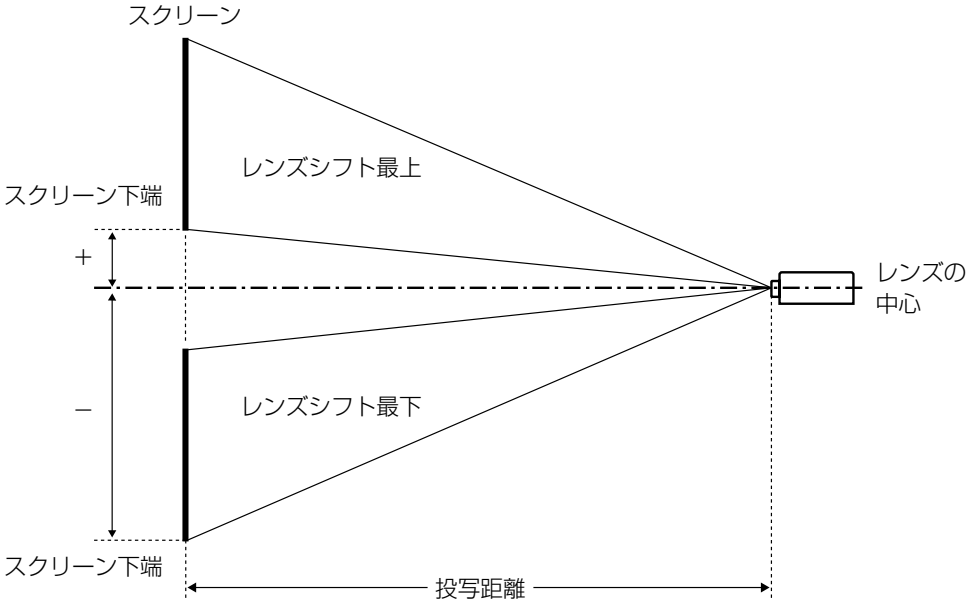


EB-5510



投写距離表

投写距離はおおよその値です。
弊社ホームページにて、より詳細な投写シミュレートが可能なツールを用意しておりますので、あわせてご活用ください。
http://www.epson.jp/products/offirio/emp/simulator/



（最短：ワイド - 最長：テレ）

EB-5530U/EB-5520W

16:10 cm

スクリーンサイズ		投写距離	(－) - (＋)
型	横幅×高さ		
50	108 × 67	135 - 247	-67 - 0
60	130 × 81	163 - 297	-81 - 0
80	172 × 108	219 - 397	-108 - 0
100	215 × 135	275 - 498	-135 - 0
120	258 × 162	331 - 598	-162 - 0
150	323 × 202	415 - 749	-202 - 0
200	431 × 269	555 - 1000	-269 - 0
250	538 × 337	695 - 1251	-337 - 0
300	646 × 404	835 - 1501	-404 - 0

16:9 cm

スクリーンサイズ		投写距離	(−) - (+)
型	横幅×高さ		
50	111 × 62	139 - 254	-66 - +3
60	133 × 75	168 - 305	-79 - +4
80	177 × 100	226 - 409	-105 - +6
100	221 × 125	283 - 512	-131 - +7
120	266 × 149	341 - 615	-158 - +8
150	332 × 187	427 - 770	-197 - +10
200	443 × 249	571 - 1028	-263 - +14
250	553 × 311	715 - 1285	-329 - +17
290	642 × 361	830 - 1492	-381 - +20

EB-5510

4:3 cm

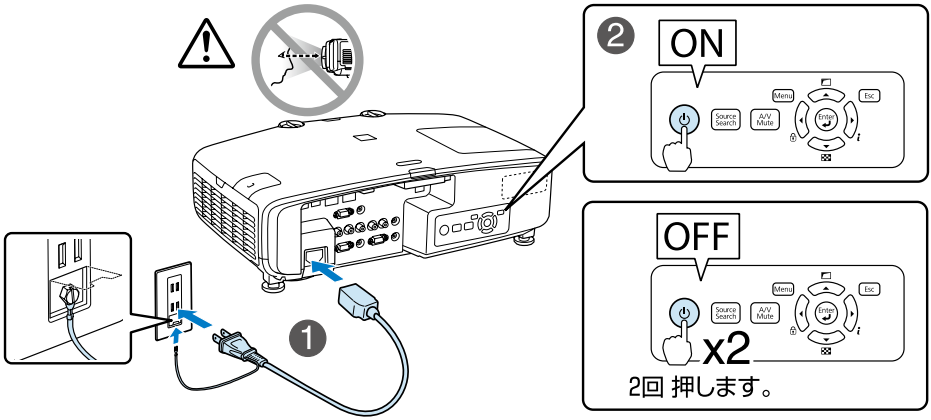
スクリーンサイズ		投写距離	(−) - (+)
型	横幅×高さ		
30	61 × 46	74 - 155	-50 - +4
50	102 × 76	127 - 261	-83 - +7
60	122 × 91	153 - 315	-100 - +8
80	163 × 122	206 - 421	-133 - +11
100	203 × 152	258 - 527	-166 - +13
120	244 × 183	311 - 633	-199 - +16
150	305 × 229	390 - 793	-249 - +20
200	406 × 305	521 - 1059	-332 - +27
250	508 × 381	652 - 1324	-415 - +34
300	610 × 457	784 - 1590	-489 - +40

16:9 cm

スクリーンサイズ		投写距離	(−) - (+)
型	横幅×高さ		
30	66 × 37	82 - 169	-48 - +11
50	111 × 62	139 - 285	-80 - +18
60	133 × 75	167 - 343	-96 - +21
80	177 × 100	225 - 459	-128 - +28
100	221 × 125	282 - 575	-160 - +35
120	266 × 149	339 - 691	-192 - +43
150	332 × 187	425 - 864	-240 - +53
200	443 × 249	568 - 1154	-320 - +71
250	553 × 311	711 - 1443	-400 - +89

映像を補正する

電源を入れる / 切る

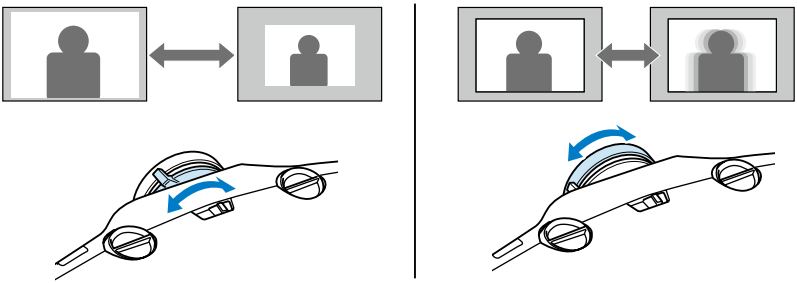


警告 投写中はレンズをのぞかないでください。

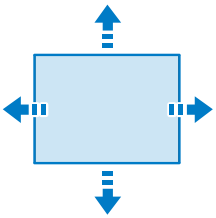
参考

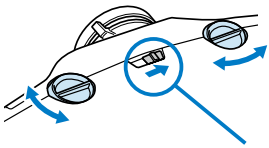
- 本機をはじめて使うときは、「時刻を設定しますか？」とメッセージが表示されます。[はい] を選択して、日付と時刻を設定してください。後で設定する場合は、[いいえ] を選択します。
  ☞『取扱説明書』
- プロジェクターの電源を入れた直後は映像が安定しません。映像を投写後 30 分以上経過してからフォーカス / ズーム / レンズシフトの設定をされることをお勧めします。

ズーム / フォーカスの調整



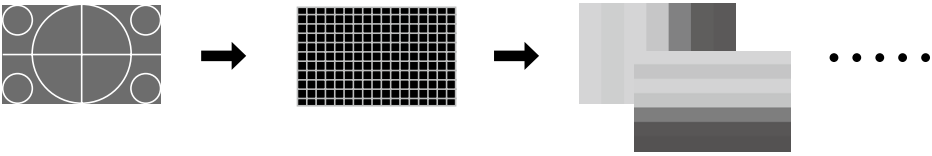
投写映像の位置調整（レンズシフト）



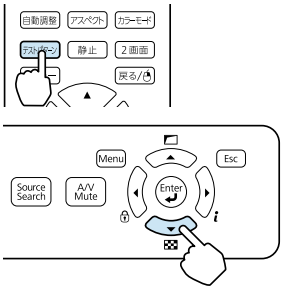


参考　上下レンズシフトで画面の位置を調整するときは、画面を下から上に移動して調整し、終了してください。下に移動して終了すると、画面の位置が少し下がる場合があります。

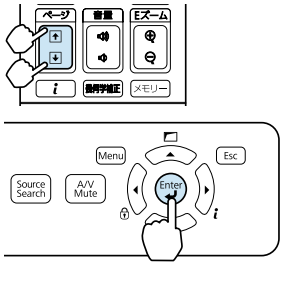
テストパターンを表示する



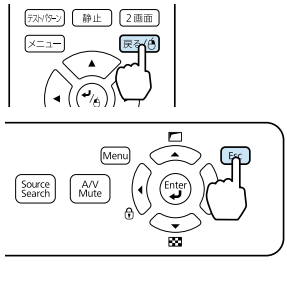
1 開始



2 テストパターンの変更

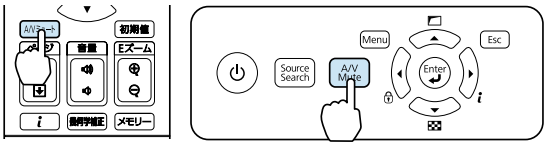


3 終了



映像の上下を反転させる

A/V ミュートボタンを約 5 秒以上押したままにします。



ID を設定する

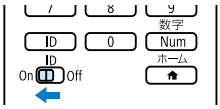
同じ場所で本機を 2 台以上使用するときは、ID を設定します。
ID が一致するプロジェクターのみ個別に操作できます。
ID は最大 30 まで設定できます。

■ プロジェクター ID を設定する

1. 本機の電源を入れて、【メニュー】ボタンを押します。
2. ［拡張設定］から［マルチプロジェクション］を選びます。
3. ［プロジェクター ID］を選び、【↵】を押します。
4. 【◀】【▶】ボタンで ID を選択します。
5. ［設定］を選び、【↵】を押します。
6. 【メニュー】ボタンを押して環境設定メニューを終了します。

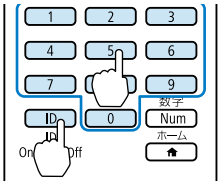
■ リモコン ID を設定する

1. リモコンの【ID】スイッチを On に設定します。



2. 【ID】ボタンを押したまま、操作するプロジェクターの ID と同じ数字のボタンを押します。

数字は 2 桁で入力してください（ID：1 のときは 01）。

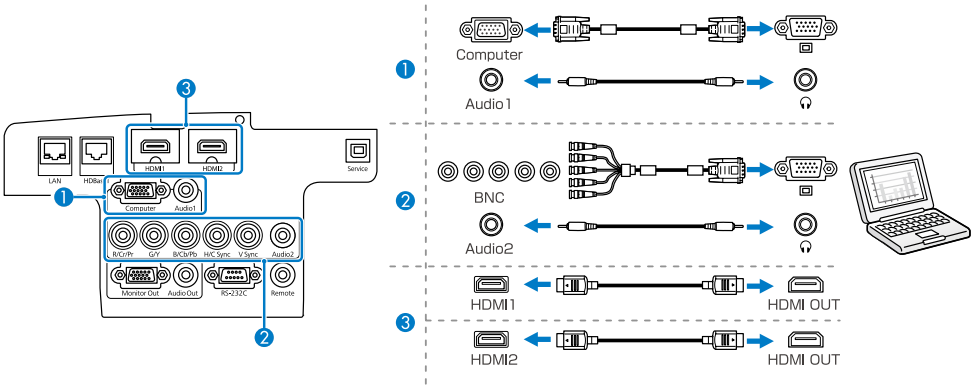


プロジェクター ID を確認したい場合は、リモコンの【ID】ボタンを押したまま【⌂】ボタンを押します。プロジェクター ID が投写画面右上に表示されます。

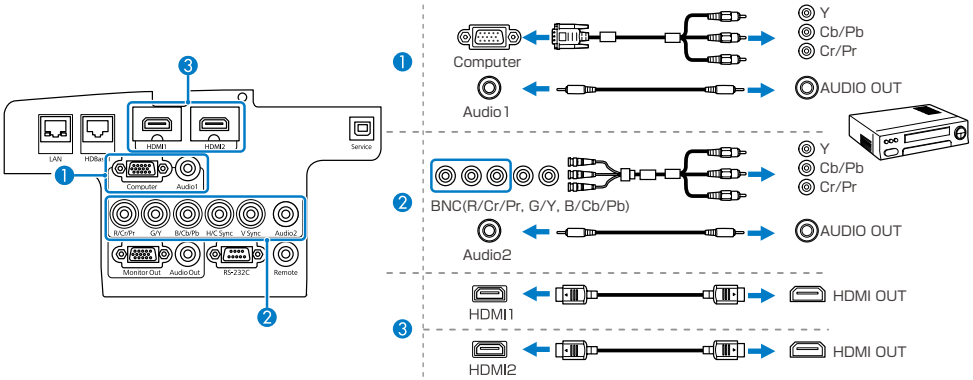
さまざまな機器と接続する

イラストは EB-5530U/EB-5520W のものです。

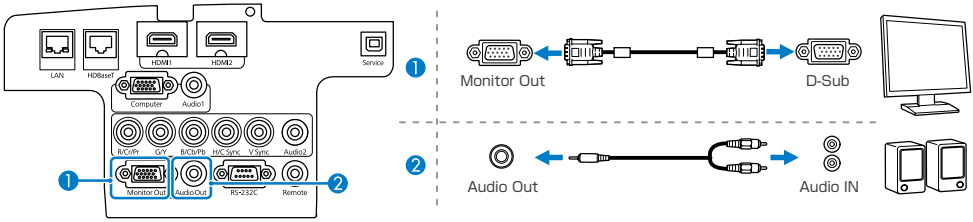
コンピューターの接続



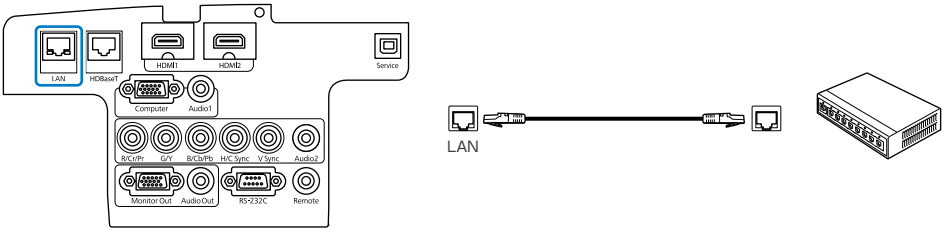
ビデオ機器の接続



外部モニター / スピーカーの接続



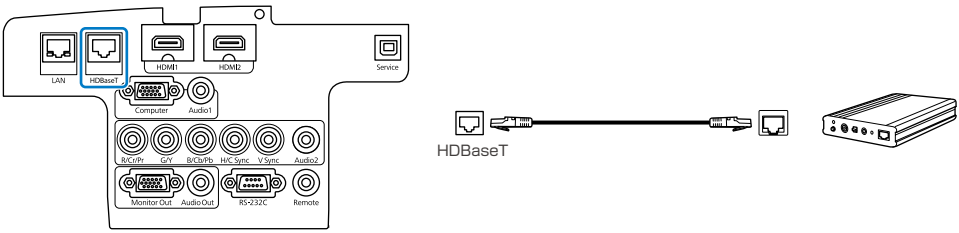
LAN ケーブルの接続



参考

誤作動防止のために、LAN ケーブルはカテゴリー 5 以上のシールド付きをお使いください。

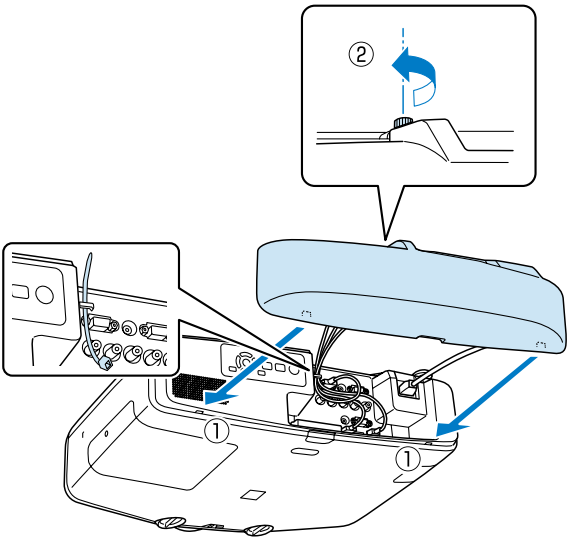
HDBaseT トランスミッター（オプション品）の接続（EB-5530U/EB-5520W のみ）



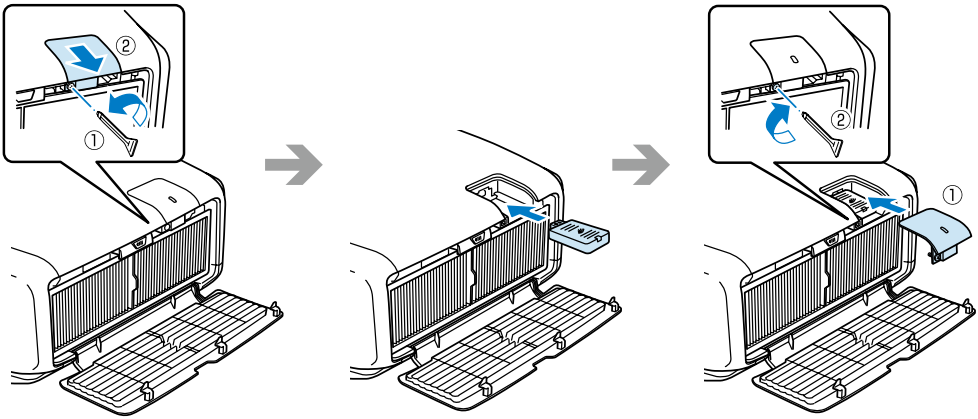
参考

- LAN ケーブルは HDBaseT Alliance 推奨のカテゴリー 5e 以上の STP ケーブル（ストレート）をお使いください。ただし、すべての入出力機器および環境において、動作を保証するものではありません。
- ハブを使用しないでください。

ケーブルカバーの取り付け



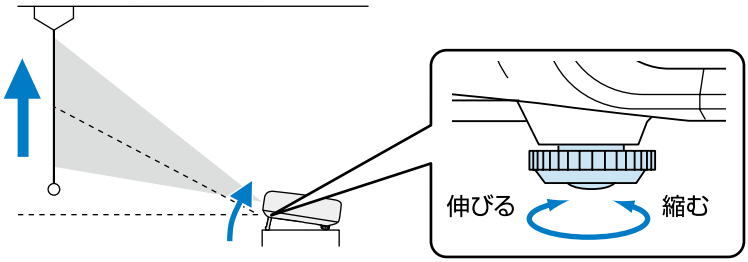
無線 LAN ユニット（オプション品）の取り付け



使ってみる（一般のお客様向け）

映像の高さを調整する（机上に正置きする場合）

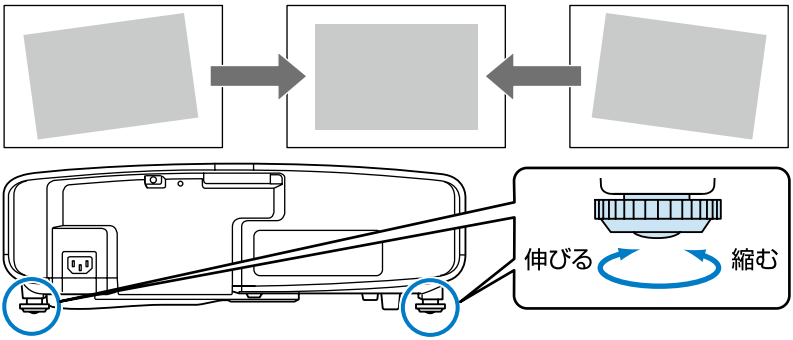
フロントフットを伸縮して調整します。最大 10 度まで傾けて、映像の高さを調整できます。



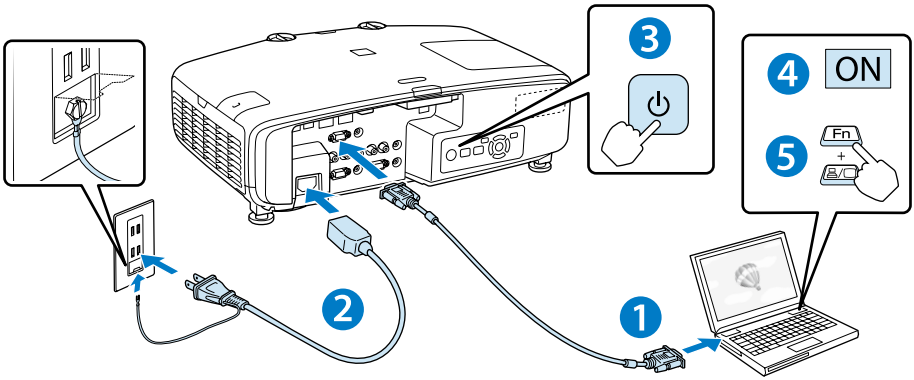
参考　傾斜角度が大きくなると、ピントが合いにくくなります。傾斜角度が小さくなるように設置してください。

水平傾斜を調整する（机上に正置きする場合）

リアフットを伸縮して本機の水平方向の傾きを調整します。



コンピューターと接続して投写する



1. コンピューターのディスプレイ出力端子と本機の Computer 入力端子をコンピューターケーブルで接続します。

2. 本機とコンセントを電源ケーブルで接続します。

3. 操作パネルの【⏻】ボタンまたはリモコンの【①】ボタンを押して、本機の電源を入れます。

4. コンピューターの電源を入れます。

5. コンピューターの画面出力先を切り替えます。

コンピューターの Fn キー（ファンクションキー）を押したまま、
🖵/▭ キー（外部モニターを表すアイコン）を押します。

出力切り替えの例			
EPSON	Fn + F8	acer	Fn + F5
NEC	Fn + F3	Lenovo/IBM	Fn + F7
Panasonic		SONY	
HP	Fn + F4	DELL	Fn + F8
TOSHIBA	Fn + F5	FUJITSU	Fn + F10

詳細は、お使いのコンピューターの取扱説明書をご覧下さい。

インジケーターの見方

通常動作時のインジケーターの状態

■：点灯　▦：点滅　□：消灯　▨：状態依存

青	スタンバイ ネットワーク監視中	リモコンの【⏻】ボタンまたは操作パネルの【⏻】ボタンを押すと投写を開始します。
青 青	ウォームアップ中	【⏻】ボタンの操作は無効です。（約 30 秒間）
青 青	投写中	通常動作中です。
青 青	クールダウン中	すべてのボタン操作が無効です。
青	ネットワーク監視準備中	

異常 / 警告時のインジケーターの状態

■：点灯　▦：点滅　□：消灯　▨：状態依存

青 橙	内部異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
青 橙	ファン異常 センサー異常	
青 橙 橙	オートアイリス異常	
青 橙 橙	電源系異常（バラスト）	
青 橙	内部高温異常	• 約 5 分間はそのままの状態で待ちます。 • 壁際に設置しているときは場所を移動します。 • 電源プラグをコンセントから抜き、エアフィルターの掃除または交換をします。 • 標高 1,500m 以上の場所でお使いのときは、［拡張設定］メニューで［高地モード］を［オン］にしてください。

青 橙	フィルター風量低下異常	• 壁際に設置しているときは場所を移動します。 • 電源プラグをコンセントから抜き、エアフィルターの掃除または交換をします。
青 橙	フィルター風量低下	
青 橙	高温警告	
青 橙	ランプ異常 ランプ点灯失敗	• ランプを取り出しランプ割れを確認します。割れていなければ再セットして電源を入れます。割れているときは、お買い上げの販売店または表紙に記載の連絡先にご相談ください。 • 電源プラグをコンセントから抜き、エアフィルターを掃除します。 • 標高 1,500m 以上の場所でお使いのときは、［拡張設定］メニューで［高地モード］を［オン］にしてください。
青 橙	ランプ交換勧告	すみやかに新しいランプと交換してください。このまま使い続けると、ランプが破裂するおそれがあります。
橙	エアフィルター清掃通知	電源プラグをコンセントから抜き、エアフィルターの掃除をしてください。

※ 上記の対処を行ってもエラーになるときや、各インジケーターがこの表にない状態のときは、電源プラグをコンセントから抜きお買い上げの販売店または表紙に記載の連絡先に修理を依頼してください。

リモコンで操作する

■ 本機の電源を入れる / 切る

電源を入れる：Ⓘボタンを押します。
電源を切る：⏻ ボタンを 2 回押します。

■ 目的の映像に切り替える

各入力端子からの映像に直接切り替えることができます。

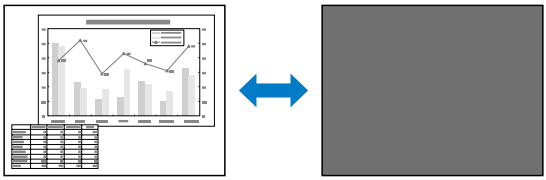
HDBaseT Mirroring は、EB-5510 では機能しません。

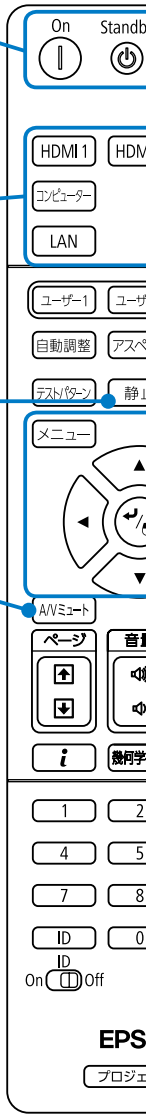
■ 映像を静止する

動画を静止画で投写できます。
ボタンを押すたびに静止が実行 / 解除されます。

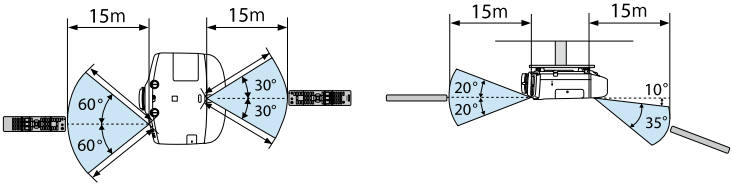
■ 映像と音声を一時的に消す（A/V ミュート）

ボタンを押すたびに映像と音声を一時的に遮断 / 解除します。
会議などで注目を集めたいときなどに便利です。



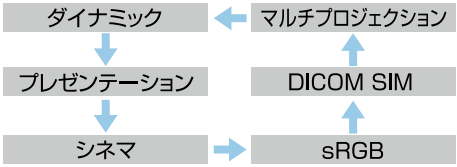


リモコンの操作可能範囲



■ カラーモードを選択する

投写時の環境に応じて最適な画質で投写できます。
ボタンを押すたびにカラーモードが切り替わります。



■ 環境設定メニューを操作する

[メニュー]を押して環境設定メニューを表示 / 非表示します。

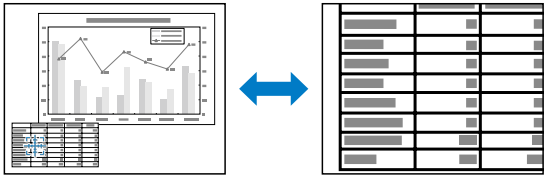
▲▼◀▶でメニュー項目や設定値を選択します。

[↵/]を押して選択した項目を決定したり、1 つ下の階層に進みます。

[戻る/]を押すと 1 つ上の階層に戻ります。

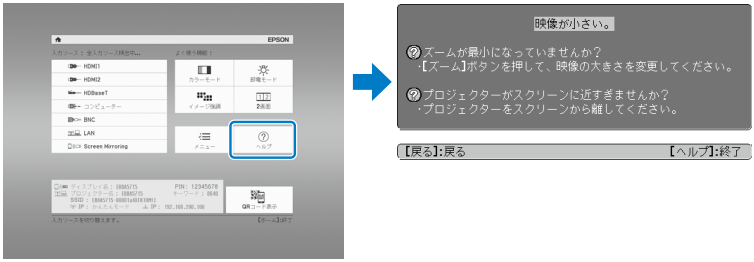
■ 映像を部分的に拡大する (E ズーム)

⊕を押すとスクリーンに✥が現れます。
拡大表示したい部分に▲▼◀▶で移動させます。
⊕、⊖ボタンで拡大 / 縮小します。



■ 困ったときは

ホーム画面でヘルプを選択すると、投写映像にヘルプ画面が表示されます。
トラブル発生時の解決や適切な状態を設定することもできます。
[メニュー]を押してヘルプ画面を閉じます。



普段お使いいただく上で役立つ情報は、
こちら側からご覧ください。

使ってみる（一般のお客様向け）

リモコンで操作する　18 ページ

インジケーターの見方　16 ページ

コンピューターと接続して投写する　15 ページ